

おおぶの福祉



▲ボランティアサークルしずくの音訳活動の様子

紙面紹介

おおぶ福祉特集① 「被災者とボランティアの心をつなぐ災害ボランティアセンター」

おおぶ福祉特集② 「暮らしに身近な福祉サービスのご案内」

- きほんの朗読教室～音訳ボランティア養成講座～のご案内
- あなたの地域や職場で、認知症について学びませんか？
～認知症サポーター養成講座のご案内～
- ボランティアだより
- 夏休みボランティアスクール参加者大募集

<http://www.obu-shakyo.com>

おおぶ社協

検索

クリック



この広報紙は、市民の皆様にご協力をいただいた赤い羽根共同募金を財源として発行しています。

編集発行：社会福祉法人 大府市社会福祉協議会 大府市東新町一丁目219番地 TEL 0562-48-1805 FAX 0562-46-9560

つなぐ災害ボランティアセンター

近年、大規模な台風等による風水害や地震などの災害が頻発しています。阪神・淡路大震災(平成7年)では、多くの人が被災地でのボランティア活動に参加し、災害時のボランティア活動の重要性が広く認識されるようになりました。新潟県中越地震(平成16年)以降は、災害ボランティアセンターを設置することが定着し、東日本大震災(平成23年)では、全国196カ所に設置され、143万人を超えるボランティアの活動を支援しました。その後も被災規模や地域の状況に応じて災害ボランティアセンターが設置され、災害発生直後から長期にわたって生活支援・復興支援を行っています。



東日本大震災でのボランティアの活動の様子

災害ボランティアセンターってなあに？

災害ボランティアセンターは、被災者が必要としている活動とボランティアをつなぎ、円滑な支援活動が行われるよう調整や仲介をする組織です。大府市が被災した場合には、市が設置し、社会福祉協議会が中心となってボランティア等と一緒に運営を担います。

災害時、地域では平常時とは異なるさまざまな課題が発生します。被災規模が大きくなるほど、住民から寄せられる困りごとは多岐にわたり、公的支援や近隣住民の助けあいでは対応しきれません。そのため、災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアの力を借りることで、多くの被災者の自立・生活再建を支援することができます。

平成12年東海豪雨、その時大府市では…

平成12年9月11日に発生した東海豪雨では、鞍流瀬川や石ヶ瀬川などの河川が氾濫し、本市でも多くの地域が被災しました。道路の冠水や家屋・自動車への浸水などにより、床上・床下浸水946件、救助者260名、自主避難者412名となり、大きな被害をもたらしました。

災害発生後、社会福祉協議会では「大府市水害ボランティアセンター」を設置し、全国から1,466名の災害ボランティアを受け入れ、市民から寄せられた329件の依頼に対応しました。



被災した月見町の様子



災害ボランティアってどんなことをするの？

災害ボランティアの活動は、泥かきや瓦礫の撤去だけではなく、物資の仕分けや炊き出しのお手伝い、子どもの遊び相手、汚れてしまった写真の洗浄などさまざまです。また、時間の経過とともに必要な支援も変化します。

活動内容の例

瓦礫の撤去や被災家屋の片付け



炊き出しのお手伝い



子どもの遊び相手



写真や思い出の品の清掃



サロン活動などのお手伝い



他にも、避難所や仮設住宅での生活支援などさまざま。

被災者とボランティアの心を

災害ボランティアコーディネーター養成講座

災害ボランティアセンターでは、被災者の気持ちに寄り添った支援活動を行うために、被災地で必要とされていることとボランティアをつなぐ『災害ボランティアコーディネーター』の存在がとても大切です。

この講座では、南海トラフ巨大地震の発生を想定し、本市の被害想定や災害ボランティアセンターの役割・活動内容について学びます。その時私たちに何ができるのか、一緒に考えましょう!

日程・内容

日 程	時 間	内 容	
第1回	7月13日(土)	午後1時~4時	
第2回	7月27日(土)		☆大府市の被害想定・防災対策について知ろう!
第3回	8月10日(土)		☆被災者の気持ち、ボランティアの気持ちに寄り添おう! ☆災害ボランティアセンターの流れを体験しよう!

- 会 場** 社会福祉協議会
- 協 力** おおぶ防災ボランティア
- 対 象** 市内在住・在学・在勤の人
- そ の 他** 6時間以上受講した方へ修了証をお渡しします。
- 定 員** 20名
- 受 講 料** 無料
- 申 込 み** 社会福祉協議会まで



みなさんのご参加をお待ちしています!!



防災イベントの様子



おおぶ防災ボランティア 代表 深谷友造さん

多くの方に『災害ボランティアセンター』のことを知ってもらいたいです。
被災した方が安心してセンターに依頼ができるように、
かけつけてくれたボランティアが安全に活動できるように、
もっと仲間を増やしていきたいと思っています。
みんなで一緒に学びながら、
いざという時に備えましょう!

～災害時の助けあいに、あなたの力が必要です!～

社会福祉協議会では市民の防災・減災を推進するため、「おおぶ防災ボランティア」とともに、災害ボランティアセンター設置運営訓練や防災教室などに取り組んでいます。まずは、自分と家族の命を守る「自助」、隣近所での助けあいである「共助」ができるように、防災・減災に備えましょう。そして災害発生時には、被災者のさまざまなニーズに対応する災害ボランティアの活動が必要となります。“被災者とボランティアの心をつなぐ”災害ボランティアセンターの活動に、ぜひあなたの力を貸してください。ボランティアの力が被災者の生きる力、復興の活力につながります。皆さまのご支援とご協力をお願いいたします!

災害ボランティアセンター・災害ボランティアコーディネーター養成講座についてのお問い合わせは
社会福祉協議会まで TEL:48-1805 FAX:46-9560

暮らしに身近な福祉サービスのご案内

社会福祉協議会では、市内の福祉の増進を目的として市民の皆さまからいただく会費や個人・企業・ボランティア団体などの寄付を活用して、福祉車両や車いすの貸出を行っています。

- ☆通院などに使用したい
- ☆高齢の両親と日帰り旅行に行きたい
- ☆子どもが怪我をしたので車いすを使用したい など

社会福祉協議会までお気軽にご相談ください♪



福祉車両のご紹介

○きぼう号 (トヨタ ノア) 乗車定員：5名



大きな車体で室内空間広々。走りも安定しています!!!

※車いす利用者が乗車する場合は、定員は4名になります。



車いすに座ったまま乗車できます。

○青空号 (トヨタ ラクティス) 乗車定員：5名



運転が苦手な人にも安心のコンパクトカーです♪



助手席が車外に出できます。

○条件

申請者又は利用者が市内在住の方

○時間

月曜日から金曜日

(祝祭日・年末年始を除く)

午前8時30分～午後5時15分まで

○利用料

走行距離30km以下は300円。

以後、10km毎に100円加算

(例 31kmの場合は400円)

○利用方法

- ①電話で仮予約
- ②当日、免許証と認印を持参
- ③必要書類へ記入
- ④操作説明(初回のみ)
- ⑤利用終了後、報告書を記入
- ⑥利用料の支払い

【留意事項】

福祉車両は、福祉の増進を目的とした利用に限られており、営利目的など他の目的での使用はできません。

車いすのご紹介



○期 間 最長1年(1ヶ月ごとに窓口での更新手続きが必要です)

○条 件 利用者又は申請者が大府市内在住の方

※要介護度2以上の方は

介護保険制度をご利用ください。

○利用方法 ①電話で仮予約

②当日、窓口にて申請用紙を記入

○利 用 料 無料

車いす(子ども用もあります)



【お問い合わせ先】大府市社会福祉協議会 TEL(0562)48-1805

information
おおぶ社協情報案内板

きほんの朗読 ～音訳ボランティア養成講座～のご案内



きほんの朗読教室は、文章を声に出して読む楽しさを学ぶ講座です。朗読をする上で基礎となる“呼吸”や“発声”、“滑舌”などの表現技法を学びながら、声に出す楽しさ、言葉の美しさについて一緒に学びませんか？読み聞かせや朗読（音訳）ボランティアに役立ちます。「本を読むのが好き」「声を出すのが好き」「本を声に乗せて届けたい」など、そんなあなたのご参加を心よりお待ちしております！

日程・内容

	日 程	時 間	内 容
第1回	7月12日(金)	午前10時～正午	・朗読ってなあに？正しい呼吸法や発声について知ろう！ ・言葉のアクセントやイントネーションを身につけよう！
第2回	7月19日(金)		・散文を読もう！
第3回	7月26日(金)		・詩を読もう！
第4回	8月2日(金)		・学んだことを振り返ろう！
第5回	8月9日(金)		・ボランティアサークルしづくの音訳活動を実際に見て体験しよう！

※音訳ボランティアとは、目が見えない人や見えにくい人のために本や雑誌、新聞などにかかれていた内容を朗読し、音声にして伝えるボランティアです。

- 会 場** 社会福祉協議会
- 講 師** 北里 真弓氏(朗読講師・俳優)
- 協 力** ボランティアサークルしづく
(総合ボランティアセンター登録グループ)
- 定 員** 15名(先着順)
- 参加費** 無料 **申し込み** 社会福祉協議会まで



しづく 声の広報録音の様子



過去の講座の様子

あなたの地域や職場で、認知症について学びませんか？
～認知症サポーター養成講座のご案内～

大府市と社会福祉協議会では、認知症について理解を深め、認知症の人やその家族を温かく見守る支援者「認知症サポーター」を増やすために、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。現在、全国で約1,140万人、大府市では12,000人以上の人がサポーターとなっています。

また、大府市では認知症支援の輪をさらを広げることが目的として、令和2年度末までに認知症サポーター2万人を目指す「認知症サポーター養成2万人チャレンジ」に取り組んでいます。地域、職場、学校やグループなど、仲間と一緒に認知症について考え、学んでみませんか？

- 内 容** 認知症の理解
(認知症の症状・予防・認知症の人との接し方)など
- 時 間** 60分程度
- 会 場** 申し込み者でご用意ください。
(ご自宅でも結構です)
- 定 員** 5名以上
- 講 師** キャラバン・メイト(認知症サポーター養成講座を開催するための養成研修修了者)
- 講師料** 無料
- 申し込み** 社会福祉協議会まで



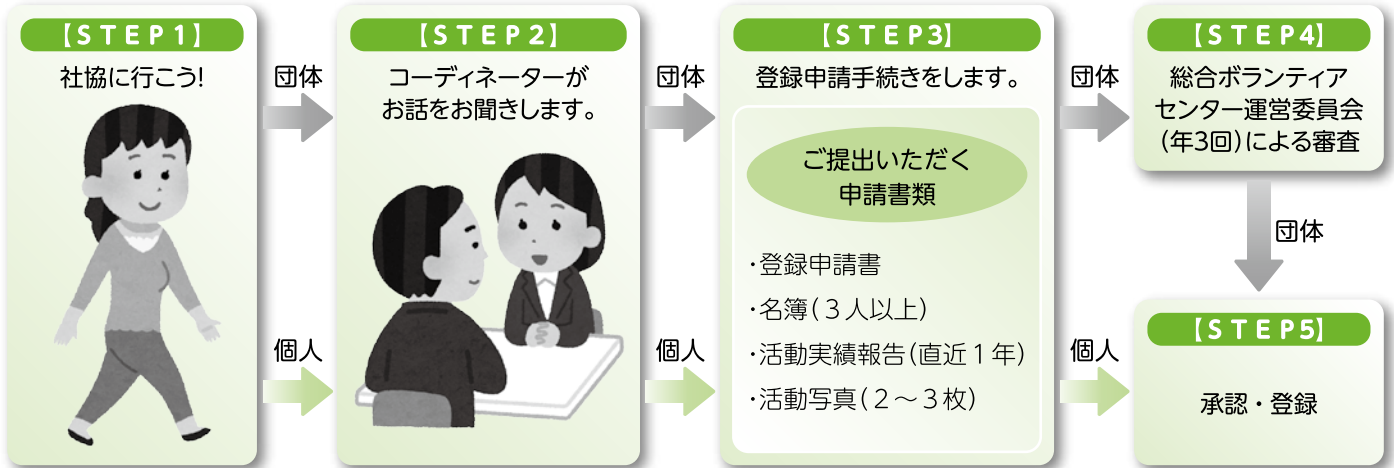
受講した人は、サポーターの証となる「オレンジリング」がもらえます！

ボランティアだより

総合ボランティアセンターに登録しませんか？

総合ボランティアセンターでは、市民のボランティア活動を推進しており、ボランティアをしたい人と必要としている人をつないだり、ボランティアに関するさまざまな相談に応じています。センターには現在71グループが登録しており、活動の輪を広げています。登録ボランティアの活動内容は多種多様で、お互いの活動について情報交換をしたり、仲間と想いを共有することで、それぞれの活動に活かしています。

【登録までの流れ】



【登録後について】

【個人登録】

個人で活動をしている人や、これから活動を始めたい人が趣味や特技をボランティアに活用できるよう活動先をコーディネートします。

【グループ登録】

登録グループの情報交換を行う連絡会を開催したり、活動助成金(年間1万5千円)を交付しています。
※登録グループについては、社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

【登録ボランティアの主な活動内容】



手話・要約筆記・点字・マジック・歌・楽器の演奏・お話相手・環境整備・日本語教室・読み聞かせ・傾聴・観光ガイド・音訳・おもちゃの修理 など

————— 活動は多種多様です! —————

登録に関する詳細については、お気軽にご相談ください。

私たちと一緒に
楽しく活動しませんか？

ボランティア 募集中



見学も大歓迎!

関心のある活動がありましたら総合ボランティアセンターまでお気軽にお問い合わせください。

親子で楽しむおはなし会

内容 子どもへの本の読み聞かせ
日時 [定例会]毎週火曜日 午前11時~11時半
[活動]随時
場所 おおぶ文化交流の杜 図書館
代表者 中島 典子

おおぶ防災ボランティア

内容 防災活動の啓発、災害時のボランティアセンターの協力
日時 [定例会]毎月第2土曜日 午後5時~6時30分
場所 [定例会]はあとぶらざ
代表者 深谷 友造

Bauen Platz

内容 院内ボランティア活動
(子どもの遊び相手・学習支援・託児など)
日時 [活動] 毎週火曜日~土曜日
※ボランティア研修会参加後活動開始
場所 あいち小児保健医療総合センター
代表者 棚瀬 佳見

キッコロ

内容 福祉施設でのお話し相手や食事の介助、行事の手伝いなど
日時 第2土曜日 午後1時~4時
場所 介護老人保健施設ルミナス大府
代表者 後藤 歌子

お問い合わせは総合ボランティアセンター(TEL:48-1805)まで

おおぶ社協とぴっくす

たくさんのご寄付ありがとうございました！ 平成31年3月21日～平成31年4月30日

これらの善意は、社会福祉協議会を通じて、施設にお届けしたり、社会福祉基金に積み立てさせていただきます。（敬称略・順不同）

■現金	
株サinstaff	5,000円
ぽそこん・おたすけ・ぼらんていあ	22,335円
大府めん'Sクラブ	50,000円
ユニー株アピタ大府店	56,981円
大府十七八会	13,421円
匿名	15,000円
■物品	
あつまり処 わのや	古切手
株みかど	//
小松 文五	//
ぽそこん・おたすけ・ぼらんていあ	//
大府市鉄工団地協同組合	//
ネットワーク大府	//
匿名	//
Y.M.	古切手、ベルマーク
愛三工業労働組合	//
株早川電器商会	//
貴坊の館	//
かほママ	//
匿名	//
アルメック株	車いす
匿名	古切手、ベルマーク、書き損じハガキ
匿名	レタス
匿名	手作りたわし

大府市仏教会様より缶募金として各寺院の参拝者の皆様からいただきました募金122,638円をご寄付いただきました。

◆大府市仏教会 (順不同)		
延命寺(大東町)	藏福寺	天性寺
薬師寺	浄通院	祖山寺
普門寺	東光寺	常福寺
極楽寺	圓通寺	長澤寺
庚申寺	良徳寺	大日寺
阿弥陀寺	地藏寺	地藏院
光善寺	賢聖院	専唱院
一如寺	延命寺(米田町)	清涼寺

アルメック株式会社様より社会貢献活動の一環として、市内の社会福祉施設等に合計73台の車いすをご寄付をいただきました。

ありがとうございました！

アルメック株式会社 創業60周年記念式典
ARMEC



大府めん'Sクラブ様のご意向により、いただいたご寄付50,000円を車いす(2台)に活用させていただきました。

ありがとうございました！



平成31年度(令和元年度) 大府市社会福祉協議会

賛助会員募集のお願い

大府市の関係機関、各団体並びに事業所各位からいただく賛助会費は、地域福祉の充実に活用させていただいております。本年度も賛助会員の募集につきまして、会員募集協力員が各事業所をお訪ねいたしますので、趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

本年度も
ご協力よろしく
お願いいたします！

平成30年度 賛助会員会費加入実績
(法人:事業所等 1口3,000円以上)

**合計 388事業所
1,380,000円**

夏休みボランティアスクール 参加者大募集



ボランティアとは、楽しみながら、成長や感動、充実感、達成感を得ることができる活動です。あなたの成長につながる、学校ではできない体験が待っています!!
たくさんの人たちとの出会いや交流を通じて、素敵な夏休みにしましょう!

～この夏、思い出に残るような、素敵なボランティア体験をしませんか?～

【ボランティア体験】 期間:7月26日～8月8日 場所:市内高齢者施設、障がい者施設など

No.	施設名	日程	活動内容
1	グループホームわかかさ (若草町)	7/26(金)～27(土) 9:00～16:00	高齢者との交流。お話し相手、ゲームや体操などのお手伝いをします。
2	さわやかデイサービス (共栄町)	7/26(金)～27(土) 10:00～15:00	高齢者との交流。レクリエーションやお話し相手などのお手伝いをします。
3	ネットワークみやび (森岡町)	7/29(月)～30(火) 8:45～15:15	高齢者との交流。レクリエーションやお話し相手、配膳準備などをします。
4	はっぴいわん大府 (江端町)	7/29(月)～30(火) 9:00～14:00	地域の人や高齢者との交流。食事のお手伝いや農作業をします。
5	東あけび苑 (横根町)	7/31(水)～8/1(木) 9:00～16:15	知的障がいのある人が利用する施設。作業や外出活動などをお手伝いします。
6	デイパーク大府 (横根町)	7/31(水)～8/1(木) 8:20～16:00	利用者の整容、見守り、身の回りのお手伝いをします。
7	デイサービス森音 (森岡町)	8/2(金)～3(土) 10:00～14:45	高齢者との交流。運動やリハビリのお手伝いをします。
8	多機能型事業所ライム (梶田町)	8/2(金)～3(土) 9:30～16:00	精神障がいのある人が働く施設。障がいのある人と共に、軽作業を体験します。
9	たくと大府 (横根町)	8/5(月)～6(火) 9:00～15:00	自閉症のある人が利用する施設。一緒に散歩や体操したり、音楽や芸術活動のお手伝いをします。
10	長草デイサービスセンター (長草町)	8/5(月)～6(火) 9:00～15:00	高齢者との交流。レクリエーションやお話し相手などのお手伝いをします。
11	追分デイサービス (追分町)	8/7(水)～8(木) 9:00～16:00	高齢者との交流。レクリエーションやお話し相手などのお手伝いをします。
12	ピッコロの丘・アップルの丘 (横根町)	8/7(水)～8(木) 8:45～16:00	入居者または利用者との交流。配膳や介助のお手伝いなどをします。

【事前学習会(必須)】 ※①または②の日程でご参加ください。

日 時:①7月22日(月)午後1時30分～3時
②7月23日(火)午前10時～11時30分
場 所:保健センター 講義室(2F)
内 容:オリエンテーション、注意事項など

【事後学習会(任意)】

日 時:8月9日(金)午後2時～3時
場 所:保健センター 講義室(2F)
内 容:体験学習の振り返り・まとめ

- 主催:大府市社会福祉協議会総合ボランティアセンター
- 対象:市内在学の中学生・高校生
- 参加費:無料 ※別途、プログラムにより昼食代が必要になります
- その他:参加者は、主催者よりボランティア活動保険に加入させていただきます。
- 申し込み:社会福祉協議会窓口、電話・FAX・メール、にてお申し込みください。
また、学校を通して本事業のパンフレット(参加申込書)も配布いたします。
参加申込書には、第4希望までご記入ください。申し込み多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。
- お問い合わせ・申し込み先:大府市社会福祉協議会総合ボランティアセンター
住 所:大府市東新町一丁目219番地 E-mail:obu-fuku@ma.medias.ne.jp
TEL:0562-48-1805 FAX:0562-46-9560

